

物流軸の強化と利便性向上

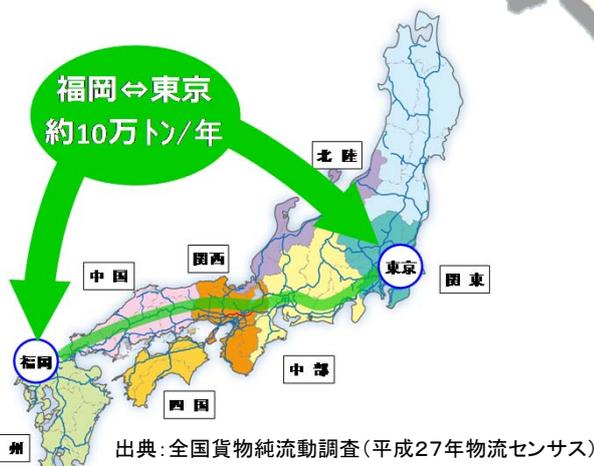
別紙4

～東西物流における定時性の向上～

- 関西以西の各地で生産されているさまざまな野菜、果物、鮮魚等が東京市場に輸送されています。
- 新名神高速道路の整備により、物流の効率化が図られることで、関西以西の各地の地場産業の発展が期待されます。



◆高速道路を利用する物流量

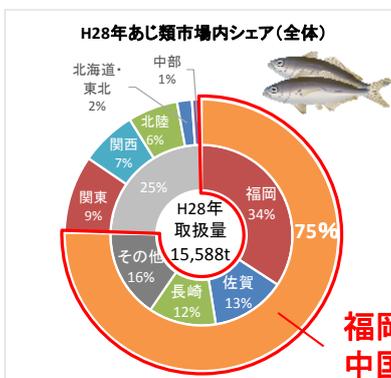


東京都
中央卸売市場

・現在の中国道における渋滞は多大な運送ロスとドライバーへの負担となっており、新名神が開通することで負担軽減が期待されます。(福岡市中央卸売市場関係者)

出典：ヒアリング調査(NEXCO西日本)

【東京都中央卸売市場のH28年取扱量におけるあじ類のシェア】



福岡、佐賀、長崎をはじめ
中国・四国・九州地方で約8割

【東京都中央卸売市場における福岡県産あじ類の取扱量と市場内シェア(全体)の推移】



東京で消費される「あじ」の約8割が、中国・四国・九州地方より輸送されています。
新名神の開通により、このような特産品の輸送効率化が期待されます。